

受験番号	
------	--

令和7年度

精道三川台中学校 第2回入学試験

作文問題

注意

- 1 「始め」の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
- 2 解答用紙の中にはさんであります。
- 3 「始め」の合図があったら、まず、受験番号を問題冊子および解答用紙の受験番号らんに記入しなさい。
- 4 「やめ」の合図で、筆記用具を置きなさい。
- 5 試験終了後は、問題冊子および解答用紙を机の上に置いたまま指示があるまで待ちなさい。
- 6 検査時間は**45分**です。

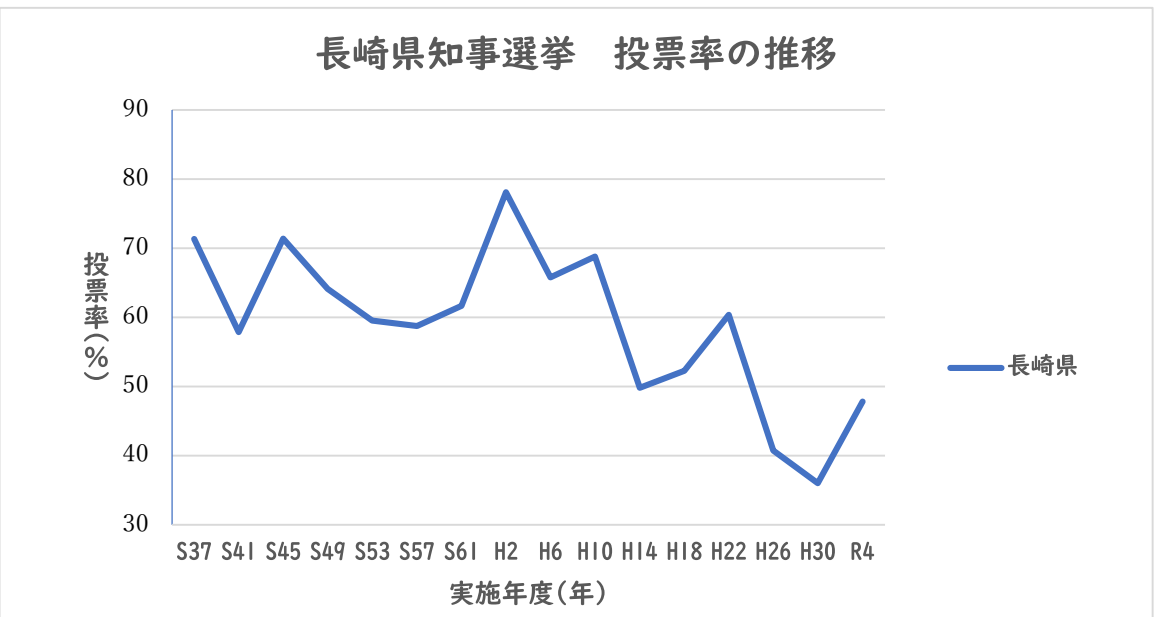
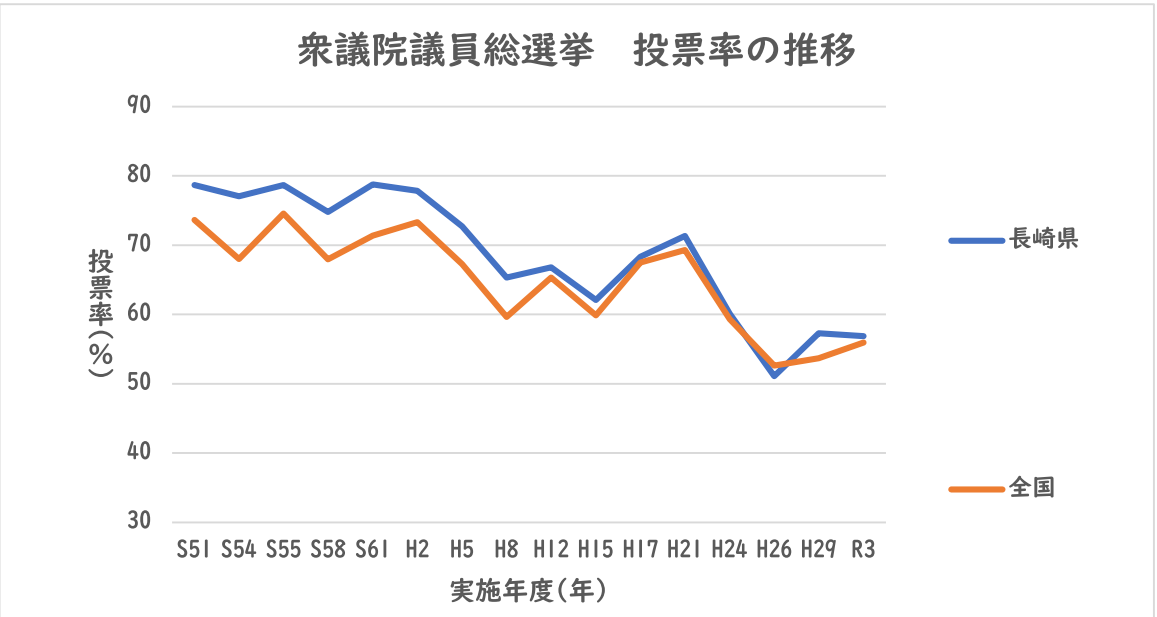
令和七年度精道三川台中学校入試作文問題

(四十五分)

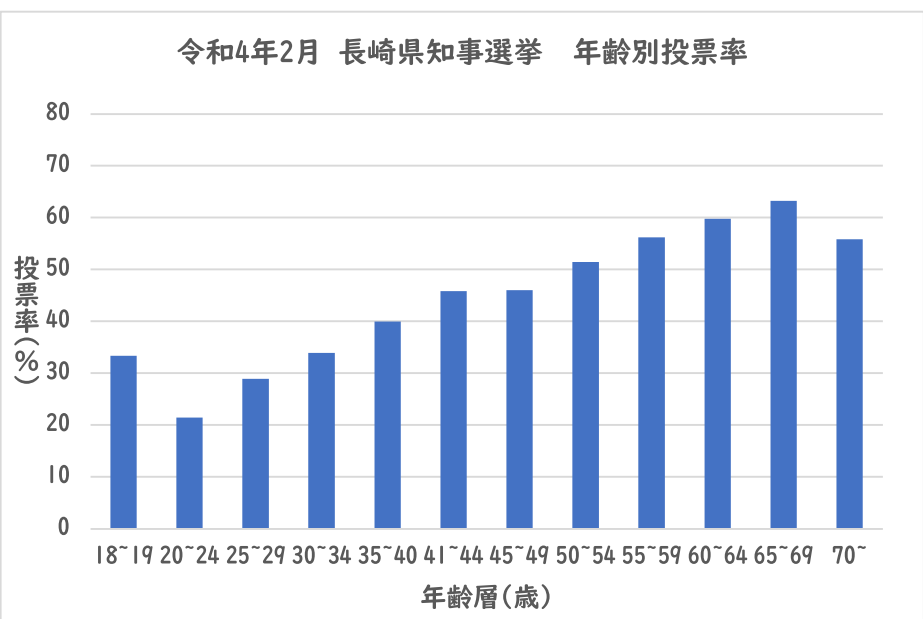
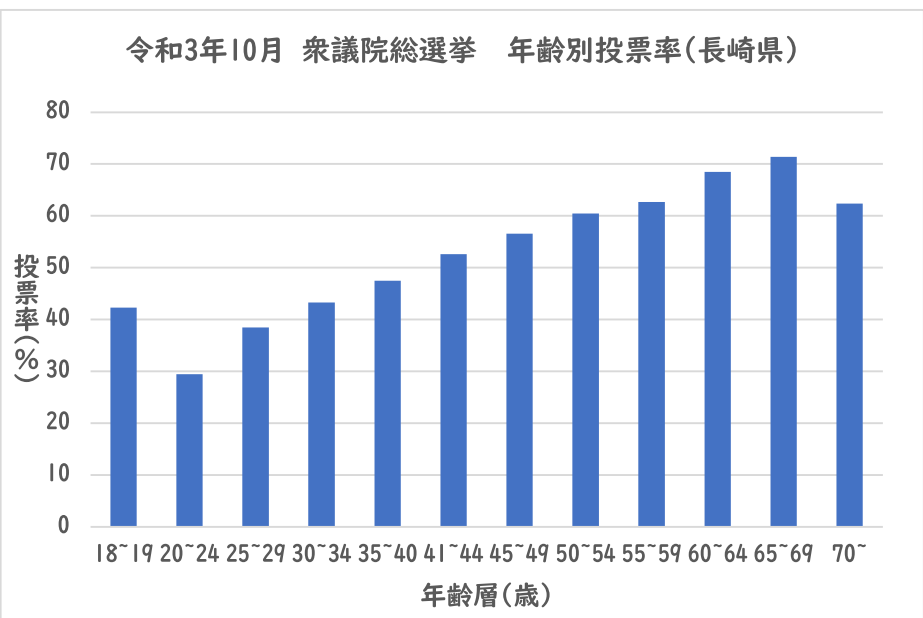
次の文章を読み、グラフを見て、あとの問題に答えなさい。

令和六年九月に内閣総理大臣が、岸田文雄衆議院議員から、石破茂衆議院議員に変わりました。翌月十月に、衆議院を解散し、総選挙を行うこととなりました。このように、衆議院、参議院議員を選ぶ国政選挙、都道府県知事選挙、県議会、市議会議員選挙のような地方選挙など、我々国民には、いくつかの選挙があり、現在は十八歳以上の人に選挙権が与えられています。

次のグラフは長崎県の衆議院議員選挙、県知事選挙の投票率について、グラフで示したものです。



へ 右の二つのグラフ、右下の二つのグラフともに「長崎県庁ホームページのデータ」より作成



問題

「衆議院選挙、県知事選挙の投票率のグラフからわかることとこれからの選挙で大切なこと」について、あなたが考えたり感じたりしたことを、【条件】に合わせて解答用紙に書きなさい。

【条件】

- 一、グラフから読み取れたことを書くこと。
- 二、自分の考えを、自らの見聞と関連させて書くこと。
- 三、五百字以上六百字以内で書くこと。

【注意】

- 一、題名や名前は書かないこと。
- 二、原こう用紙の一行目から書き始めること。
- 三、必要に応じて、段落に分けて書くこと。
- 四、数字や記号を記入するときには(例)のように書くこと。

(例)

10
・
5
%